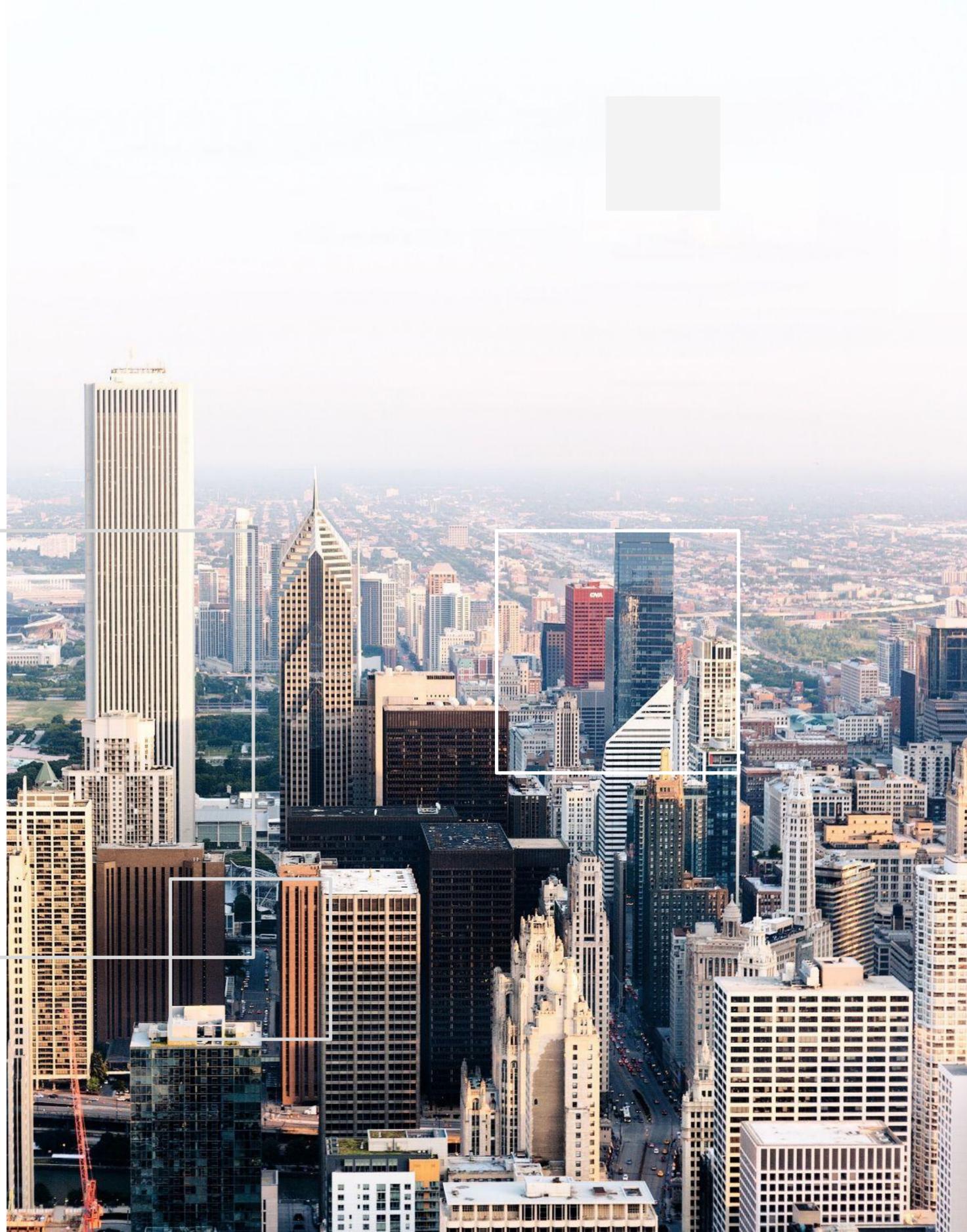




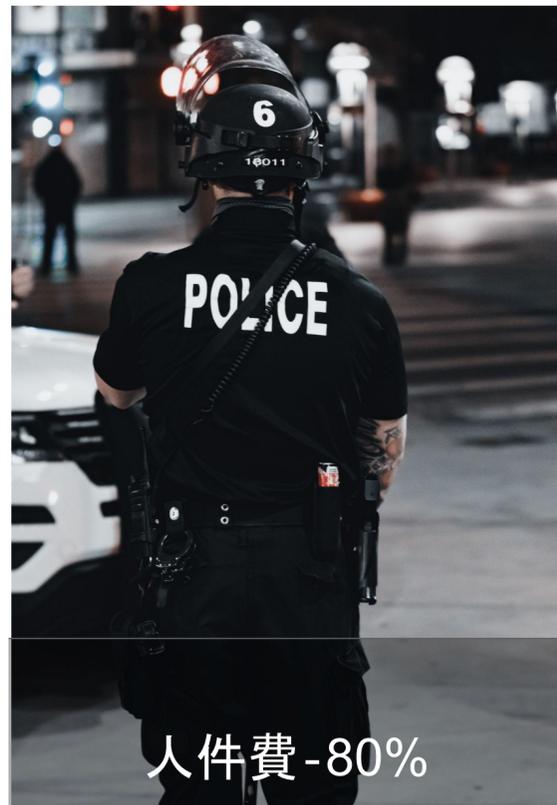
## 店舗DX 概要

- 映像解析AI
- 業界別ソリューション
- 製品構成
- 会社概要

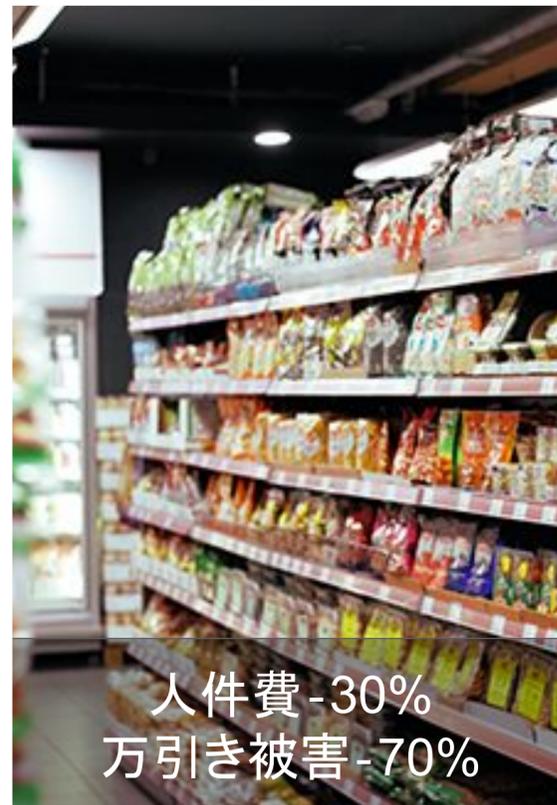


# 人工知能の眼でリアル産業のDXを支援

管理や防犯を支援し、コスト削減とリスク低減に貢献



公共



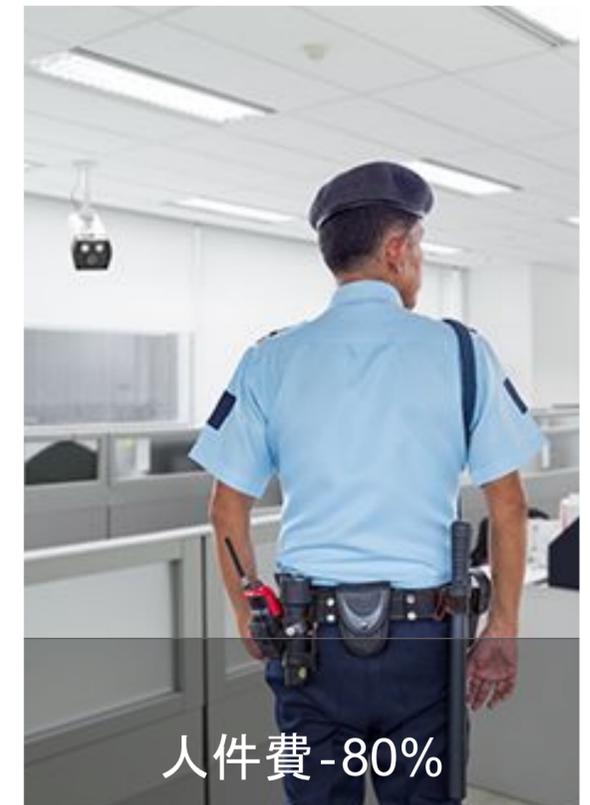
小売



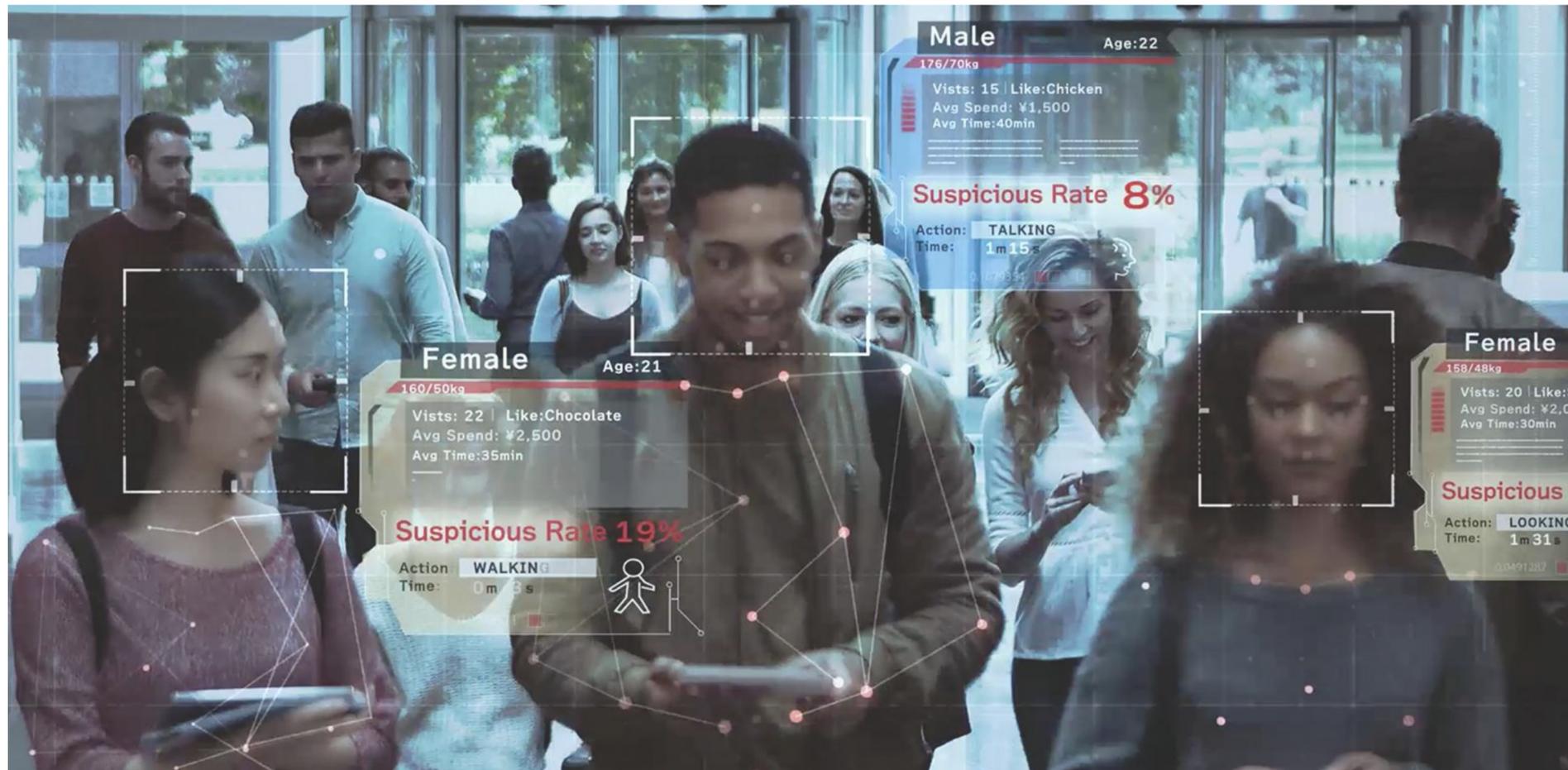
不動産



製造



オフィス

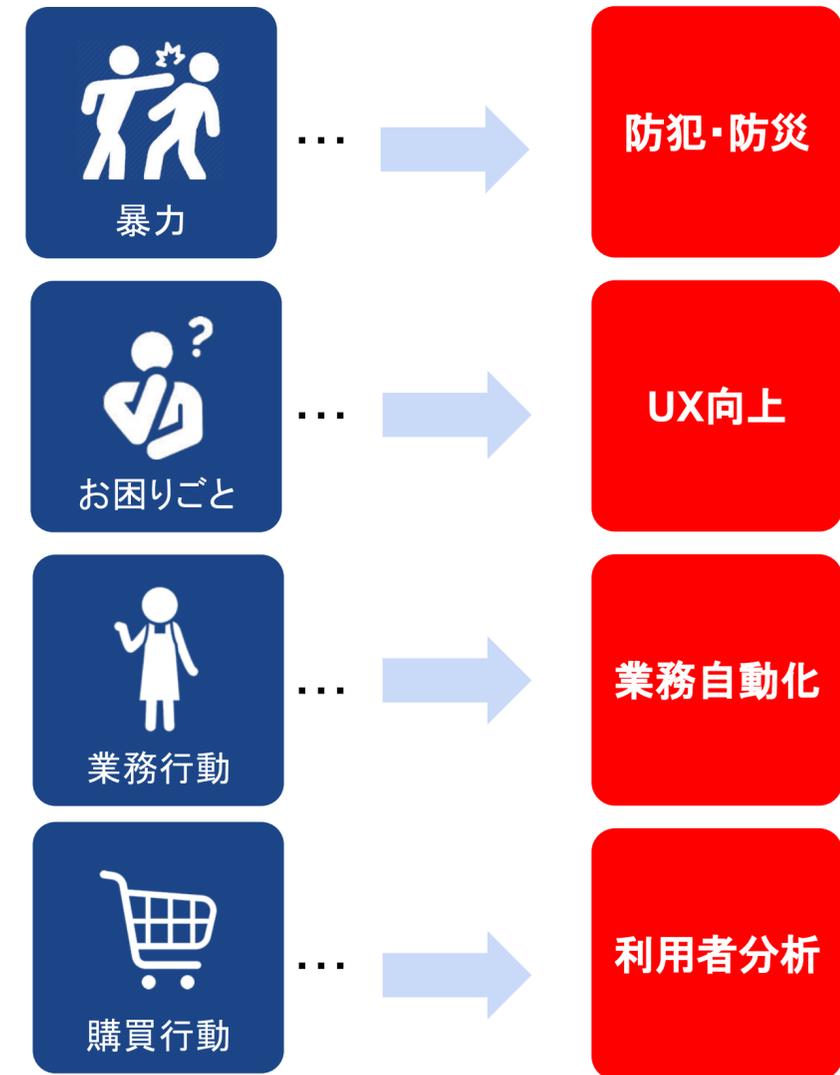


# 高い精度で、 行動や異常を検知

VAAKの独自技術(映像から人物の動き、物体、他の人物や物体との関係など、100以上のポイントを抽出し、分析する手法 ※特許保有技術)により、一般には難しい、複雑な対象についても検知でき、かつ、高い精度での発報が可能

(デモ映像 <https://youtu.be/VV85gx875gY>)

## ▼リアル空間のDXソリューション



## ▼要素技術

正常認識、異常認識、物体認識、人物認識、服装認識、相対関係認識、顔認識、属性・表情認識、行動・異常認識、侵入認識、行動予測、etc

## 不正対策

万引き・集団窃盗、うち引きの監視  
→不明ロスの削減



## 管理の効率化

業務行動の確認(スケジュールとの一致等)  
売場環境、欠品・品切れの監視  
→現地訪問など管理費の削減



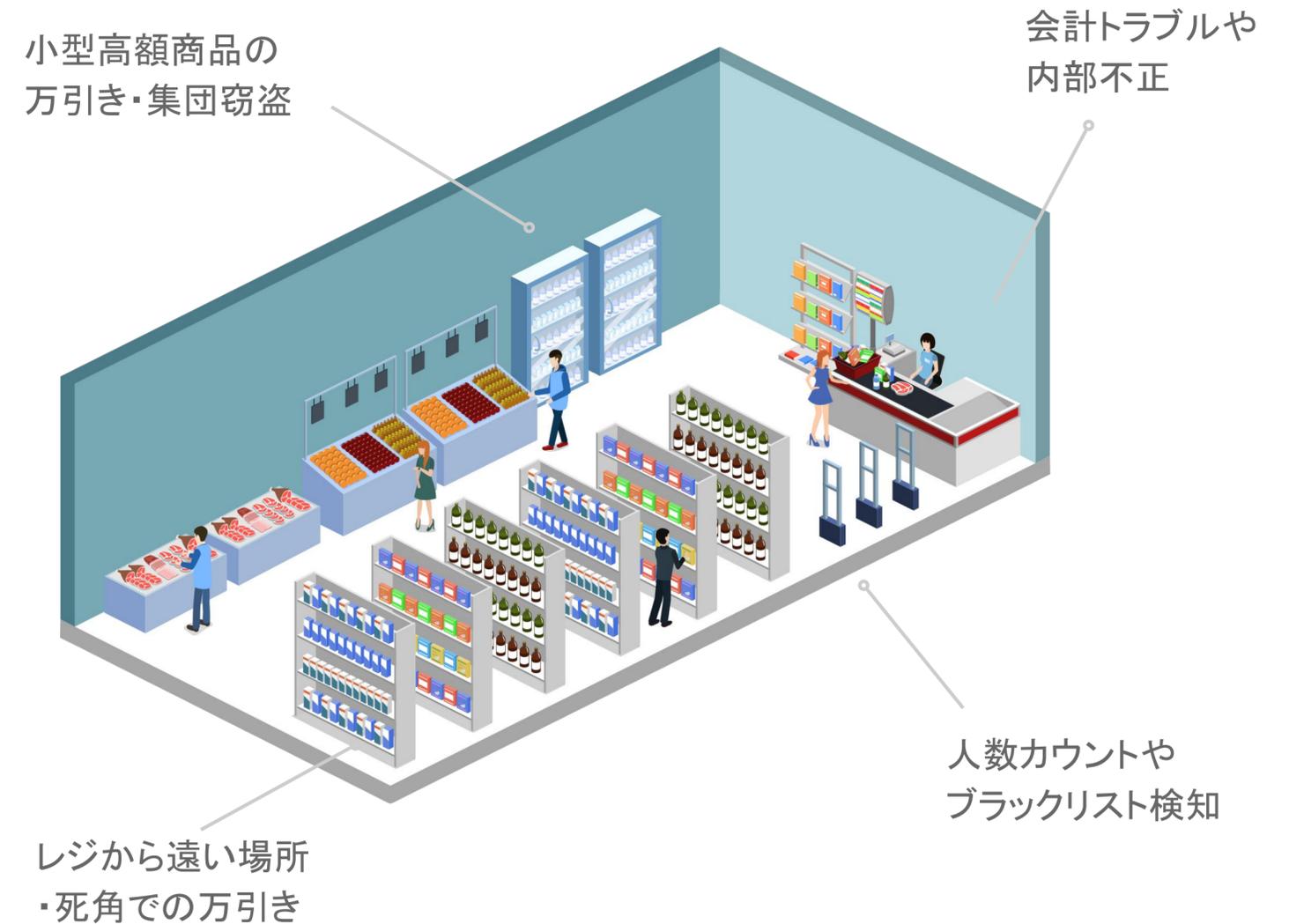
## 警備の効率化

店内の常時監視  
有事の警備員・警察要請  
→映像監視など警備費の削減



## 利用者の分析

人数・グループ・性別、  
行列、購買行動など売場データの蓄積  
→商品企画・売場改善による売上向上





**商品ロス-80%の大幅減**  
**店舗の見える化で、思い込み対策をなくす**

## お客様情報

- パルグループホールディングス様
- アパレル、雑貨など約1000店舗運営
- 店舗当たりカメラ4～8台

## 導入の背景

どの店舗にも共通する商品管理の課題の一つに、棚卸時の商品ロスがあります。しかし、要因は様々推測され、**現場・経営の思い込みが多い状況でした。その要因を明確にすることがVAAKEYEを通して可能と考え、導入しました。**

## 導入の効果

店舗スタッフはVAAKEYEが動いているという安心感があります。経営としては、文字報告・伝聞報告ではなく、リアルな映像報告が定期的に入手・確認・検証できることがメリットです。具体的な数値としては、以下の効果が出ました。

1. 導入店の**商品ロスが最大80%減少**
2. 東京近郊の雑貨店で、万引き行為と思われる映像確認し要注意人物を数件特定
3. 毎週VAAKレポートを店長、本部スーパーバイザーが確認することにより防犯意識を喚起

※1)は、導入前3ヶ月の月平均と導入後3ヶ月の月平均とを比較

## 今後の期待

店舗で蓄積した行動データを活用して、店舗をカテゴリーに分け、各店舗に最適な防犯体制を構築することを目指しています。また、店舗における出来事の見える化によって、商品ロスの要因を再検証し、商品ロスを減少させていきたいと考えています。



## お客様情報

- コンビニオーナー様
- 駅ナカ、駅チカ、住宅街立地の5店舗を運営
- 店舗当たりカメラ4～12台

## 導入の背景

長年、万引き対策に取り組んでいましたが、抜本的な解決は難しいと感じていました。そこに製品の紹介を受け、お試しで利用を開始しました。

## 導入の効果

導入後、**ひと月で11件の万引き行動が検知され**、驚きました。万引き犯の数人は、従業員も思い当たる人物で、次の来店時に警察を呼んで押さえてもらったり、現行犯で逮捕しました。映像証拠の提出も行っています。

その結果、**ロス額が-77%と、大幅に改善**されました。年間でも非常に良好な状態を維持しています。

またAIが見つけてくれることで、映像を巻き戻して見返す時間がなくなり、対策業務が大きく減りました。

## 今後の期待

まずは防犯で、顔認識との連携を試していきたいと思いますが、色々な検知ができていますので、従業員業務のチェックなどにも活用していきたいと考えています。

### 基本機能

- 行動・異常認識
- ライブ通知
- 映像検索
- データ出力

### オプション機能

- 顔認識
- 検知対象追加
- 精度向上
- ツール連携

### システム構成



カメラ(既設可)

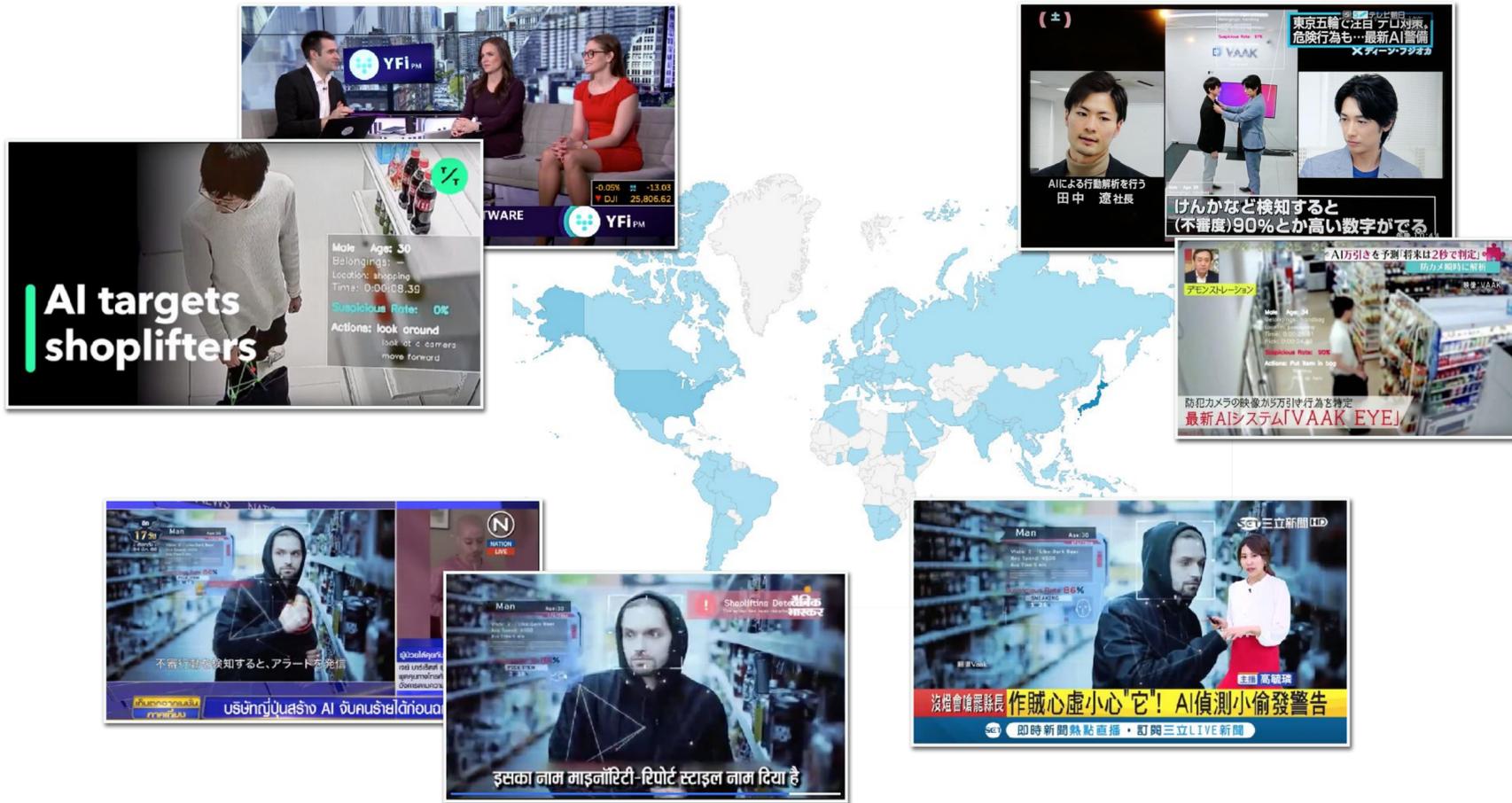


AIクラウド

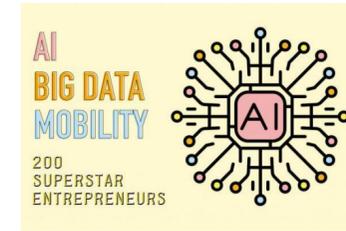


お客様デバイス

# 人工知能による容疑者逮捕への貢献として、NHKはじめ世界的に報道



# 事業・技術への注目



# 各業界ソリューションへの注目



社名	株式会社VAAK(バーク)	受賞歴	Honda R&D Innovations主催「Honda Xceleratorカタパルト」優勝 EY新日本有限責任監査法人主催「EY Innovative Startup2019」受賞
所在地	〒101-0047 東京都千代田区内神田1-13-14 興信第一ビル1階		アクセラレータ採択
代表取締役	田中 遼		
事業内容	データ解析AIによる防犯・自動化・分析		
ミッション	人工知能の眼で社会課題を解決する		
資本金	2億円(資本準備金含む)		
主な株主	経営役員 株式会社ディープロコア 三井住友海上キャピタル株式会社 三菱UFJキャピタル株式会社	パートナーシップ	ソフトバンクと東京大学松尾研究室によるAIファンドより第一号出資・技術支援 EDGEMATRIXとNTTドコモによるエッジAIプラットフォームにてサービス提供 パナソニックi-PROとの共同製品「VAAKEYE via みえますねっと」を発表 クラウド録画サービスのセーフィー、Eagle Eye Networks、Genetecと連携
設立	2017年11月1日		
従業員数	30名	メディア掲載	日経BP社刊行書籍「ディープラーニングの教科書」 Forbes, NHK, Bloomberg, CNNなど国内外の多数メディア
保有特許	行動推定装置、行動推定方法、プログラム及び 行動推定システム(特許番号第6854959号)		